

令和2年2月福島県議会定例会追加議案知事説明要旨

(令和2年2月26日)

本日追加提出いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

始めに、令和元年度一般会計補正予算案につきましては、台風第19号等による災害への対応や国の補正予算を活用する事業を始め、緊急に措置すべき経費を中心に予算を計上いたしました。

その主な内容といたしましては、台風第19号等による災害への対応として、浸水被害防止のための河川の洪水対策強化、営農再開に向けた農地や農業用ハウス等の復旧支援、国指定文化財の復旧支援の充実、さらに、災害に強い道路ネットワークの整備や新しい時代の教育に対応するためのICT環境の構築などに要する経費を計上いたしました。

また、除染に伴う除去土壌搬出事業など、事務事業の年間所要見込額の確定に伴う補正についても併せて計上いたしました。

これによる一般会計補正予算の総額は、740億4千5百万円の減額となり、本年度予算の累計は、1兆5千152億7千9百万円となります。

特別会計等補正予算案につきましては、企業会計も含め14会計について、それぞれ所要の補正を行うものであります。

その他の議案といたしましては、「県の行う建設事業等に対する市町村の負担の追加及び一部変更について」など2件で、いずれも県政執行上重要な案件であります。

慎重に御審議の上、速やかな御議決をお願いいたします。